

教職員研究チーム活動状況報告書

代表者の所属 ・職・氏名	尼崎市立大庄北中学校 職・氏名 教諭 山本 典子	研究チーム名 ( 学級経営研究会 )
-----------------	-----------------------------	-----------------------

研究テーマ分類番号 ( 8 )

(1) 研究テーマ					
すべての生徒が楽しく学校生活を送るために ～Q-Uアンケートを利用して～					
(2) 研究経過及び具体的な取組					
	A組	B組	C組	D組	E組
4月	・誕生日ごとに カレンダー作 成 (SGE) ・教科毎に分か れて時間割作 成 (SGE)	・学級目標の話 し合い (グルー プ討議) ・いいところ見 つけ (5月SGE)	・誕生日ごとに カレンダー作 成 (SGE) ・教科毎に分か れて時間割作 成 (SGE)	学級のきまり 規律の確立 (掃除、当番、 係の仕事の徹 底)	規範意識の話 し合い (グルー プ討議・学級討 議)
5月	ハイパーQUの実施 (学級の実態把握)				
6月	教育相談 (一人ひとりの気持ちを把握) ハイパーQUの結果分析 (教師の共通認識を作る)				
9月	<u>体育大会の取り組み</u> ・選手決めミーティング (押し付け合いのないように) ・学級旗作り (クラスの気持ちの表現をみんなで作り出す) ・学年競技の練習 (話し合い活動・協力)				
10月	<u>合唱コンクールの取り組み</u> ・パートリーダーを中心に活動 (自主・協力) ・普段目立たない生徒への声かけや意識的な評価 (教師から)、意欲的でない生徒への声かけ (生徒同士) ・リーダーからクラス全体へ、気付いたことの指摘とみんなの協力				
11月	学級会 ・学習環境を整 える	チャイム着席 ・風紀委員を中 心に自主活動	チャイム着席 ・風紀委員を中 心に自主活動	班学習 ・自分の将来	チャイム着席 ・風紀委員を中 心に自主活動
教育相談 (一人ひとりの気持ちを把握)					
各クラス、重たい問題を抱えながら、11月までを振り返り、3学期に向けて課題を明確にして実践を続けていかなければならない。学年では、A組：核になる生徒がいるのでまとまっているがその子達のががままに注意が必要、B組：規律が確立していないので全体が不安定になっている、C組：仲良くってほんわかした雰囲気であるがはじめがなくなる時がある、D組：数人のわがままをがまんしている。一人ひとりを大切にできていない、E組：落ち着いているが、少数の横暴な行動を見てみぬふりの状態、ということを確認し、12月末に行う2回目のQUアンケートの結果を参考にして、3学期の取り組みを計画する。					